

令和3年8月3日

## 8月・9月（夏季期間）中の新型コロナウイルス感染症対策について

### — 不要不急の移動を控えましょう —

ご存じのように現在、東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、大阪府、沖縄県には「緊急事態宣言」、北海道、石川県、京都府、兵庫県、福岡県には「まん延防止等重点措置」が発令されています。

愛知県においても、累計感染者数は54,149人、死亡者数1,008人（8月1日現在）の発表がありました。

皆さんもこの夏季期間中、親しい友人や親族と会食し、親交を温めたいところですが、夏季期間中の交流を通じて感染がさらに拡大すると医療が逼迫するだけでなく、夏季期間明けの講義・実習の履修が困難となり、結果的には皆さん自身が大きな不利益を被ることになります。

なお、文部科学省から別紙「夏休みの期間中の感染拡大を防ぐために」のとおり、依頼がありました。

皆さんと周囲の人々を守るには、1人ひとりの感染対策の遵守に心がけることが重要です。この夏季期間中、今一度、感染防止対策を徹底して行動してください。

また、「新型コロナウイルス感染予防接種証明書」について、必要に応じて各市町村で受け付けています。詳細は、以下の厚生労働省のホームページでご確認ください。

( [https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine\\_certificate.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_certificate.html) )

夏季期間中に次の1) 2) 3) に該当する場合には、速やかに大学へ連絡してください。

- 1) 自身が新型コロナ感染陽性になった
- 2) 濃厚接触者になった
- 3) 会食等で濃厚接触した人や同居している家族が陽性者となった

#### ◆新型コロナウイルス感染症に伴う緊急連絡先

E-mail: [gakumu@ikc.ac.jp](mailto:gakumu@ikc.ac.jp)

○3) の会食等で濃厚接触した人や同居している家族が陽性者となった場合には、保健所から指示を受けるまでの間も自主的に他者と接触しないでください。

## 夏休み期間中の感染拡大を防ぐために

令和3年7月16日  
新型コロナウイルス  
感染症対策分科会会長談話

現在、東京都を中心とした大都市では感染者数の増加傾向が明確になり、更なる感染拡大の可能性が高まっています。一方、ワクチンの接種はかなりのスピードで進んでいます。

しかし、7月から8月下旬にかけての2ヶ月は、4連休、夏季休暇、お盆、オリンピック・パラリンピックなどが集中するため、1年以上の新型コロナウイルスとの闘いにおいて、正に山場だと考えています。

この山場を乗り越えるためには、緊急事態宣言の期間中に感染拡大を少しでも抑えることが求められています。

### 皆さんへのお願い

夏休み期間中の感染拡大を防ぐため、少しでも体の具合が悪い場合には医療機関に相談するなど、これまでお願いしてきた基本的な感染防止策に加え、特に以下の3点をお願いします。

#### [Ⅰ] 都道府県を越えた移動は控えめに

この期間には都道府県を越えた移動はできるだけ避けてください。ただし、都道府県を越えた移動がどうしても必要な場合には、小規模分散型をお願いします。また、ワクチン接種を2回受けた故郷の高齢者と会う場合でも、ご自身の感染予防を2週間ほど前から十分した上で会ってください。

#### [Ⅱ] 普段会わない人や大人数・長時間での飲食は控えめに

この時期には普段会わない人や大人数・長時間での飲食は控えてください。ただし、外食する場合には、自治体が認証した飲食店をなるべく選んでください。また、自宅での大人数の食事会や路上飲みは慎んでください。

#### [Ⅲ] オリンピックの応援は自宅で

本来であれば会場内外で選手を応援したいところですが、今の状況においては、家族など普段から会う人と家で応援してください。広場や路上、飲食店等での大人数での応援は控えてください。

※なお、今後数か月で期待されるワクチン接種率の向上が、①感染レベルや医療負荷に如何なる影響をもたらすのか、その上で、②人々の生活がどのように変わるのか、また、③その他の科学技術と組み合わせることでのどのような展望が更に開けるのか、につき、今回の緊急事態宣言の期間が終了する前には分科会として考え方をまとめたいと思います。